

広 報

# こうさ



【表紙】 震災対応のため支援に来ていただいた全国の自治体など

## たくさんのご支援ありがとうございます

### CONTENTS

- 02・特集 6月20日（月）豪雨により本町でも大規模な水害発生
- 06・町からのお知らせ 後期高齢者医療保険被保険者の皆さんへ
- 08・こうさの話題 父の日に牛乳（ちち）を贈ろう
- 20・県市町村広報担当者による合同特集・18歳。だから、投票に行く
- 24・Kosa Style 町消防団長・松尾憲親さん（緑町区）

No.564  
July 2016

# 7

# 熊本地震に続く大災害

6月20日（月）大雨により大水害が発生

6月20日（月）夜から21日（火）未明にかけて、県内各地で1時間雨量100<sub>ミ</sub>を超えた記録的豪雨が発生。本町で土砂災害警戒情報の発表に伴い、20日（月）午後11時2分、町内全域に避難勧告を発令し、5か所の指定避難所を開設しました。21日（火）未明には、全国観測史上4位タイとなる1時間雨量150.0<sub>ミ</sub>を観測。この歴史的豪雨により、町内で多数の土砂崩れや河川の越水が発生し多くの被害が出ています。



# 町内各所で崩土などの集中豪雨による土砂災害が発生

6月20日（月）からの豪雨による大水害。21日（火）未明には1時間雨量150.0ミ（観測史上4位）

●記録的豪雨により、本町でも土砂災害などの被害が発生

6月20日（月）夜から21日（火）未明にかけての豪雨は、県内各地で1時間雨量100ミを超える大雨となりました。

九州北部に停滞した梅雨前線に、東シナ海から湿った空気が流れ込んだことが影響。本町では、全国観測史上4位タイとなる1時間雨量150ミを観測し、土砂災害警戒情報発表により、20日（月）午後11時2分、町内全域に避難勧告を発令しました。合わせて町内に5か所の指定避難所を開設しました。

23日（木）午後4時には、さらなる災害発生危険が予測されるため、土砂災害がすでに発生している宮内地区193世帯424人に避難指示を発令しました。

町内各所で土砂災害や建物の床上・床下浸水の被害が発生。宮内地区では、道路への土砂の流出や崩落により孤立状態となる地区もありました。

●町内における被害状況

・6月20日（月）午後11時2分  
土砂災害警戒情報発表により町内全域に避難勧告発令  
町内5箇所指定避難所を開設

・6月21日（火）

同日未明に1時間総雨量150ミを記録  
町営バスの全線運休  
町内全小・中学校の始業時間を10時に変更

県道4路線5箇所、町道8路線8箇所を通行止め

・6月23日（木）午後4時

宮内地区139世帯424人に避難指示を発令

・6月26日（日）午前10時

宮内地区の避難指示を除き、町内の避難勧告を解除

▼お問い合わせ先

町くらし安全推進室

☎096・234・1167

✉ki@202@town.kosa.lg.jp

▶大井手川沿いの市街地の道路（6月21日（火）未明）。川からの越水により道路が冠水



▼谷内区では、道路に流木や土石などが流れ込み行く手をふさいでいる



▲豪雨により道路も民家も土砂に飲み込まれた坂谷区

◀県道三本松甲佐線の町営上揚住宅前。緑川への排水路に掛かる橋りょうが崩落し、道路ごと流された

# 県内入居第1号の応急仮設住宅

## 東日本大震災を教訓にして過ごしやすい住まいに



▲白旗グラウンドの白旗仮設団地玄関にスロープを設置するなど高齢者に優しい構造

◀居室には、県産材の木材を使用し、防音や断熱にも配慮した造りに

▶各部屋に縁側を設け、入居者同士が交流できる場所を確保

### ■入居者に優しい住宅が完成

熊本地震の影響により、住宅を失い自らの資力では住宅を確保できない被災者に対し、簡単な住宅を仮設し一時的な居住の安定を図る「被災者向け応急仮設住宅」。本町では、現在「白旗仮設住宅」90戸が6月に完成、「乙女仮設団地」48戸、「乙女第2仮設団地」26戸、「乙女第3仮設団地」26戸、「白旗第2仮設団地」10戸を7月中旬の完成を目指して建設を行っています。今回の仮設住宅は、床や畳表に県産材を活用したほか、隣家と隔てる壁を丈夫にし、二重窓も備えるなど、防音や断熱にも配慮。また、東日本大震災の震災後、仮設住宅での孤独死が発生したことを教訓に、入居者同士の交流が持てるよう各部屋に縁側や休憩用のベンチなども設置しています。

玄関やトイレなどには、手すりなども設置し、お年寄りや体の不自由な方にも利用しやすいよう工夫しています。

### ▼完成済みの仮設住宅

●白旗仮設団地 90戸

甲佐町大字早川2100番地

(町営白旗グラウンド用地)

### ▼建設中の仮設住宅

●乙女仮設団地 48戸

甲佐町大字田口383番地2

(宇城鉄筋協団地付近)

●乙女第2仮設団地 26戸

甲佐町大字田口1015番地

1(森川健康堂棟研究棟敷地)

●乙女第3仮設団地 26戸

甲佐町大字田口4263番地

(町グリーンセンター用地)

●白旗第2仮設団地 10戸

甲佐町大字早川2100番地

(町営白旗グラウンド用地)

現在、建設中の2団地につき

ましては、入居者募集受付を

行っています。詳細については、

町建設課までお問い合わせくだ

さい。

### ▼お問い合わせ先

町建設課

☎096・234・1183

(内線161)

✉kig109@town.kosa.lg.jp



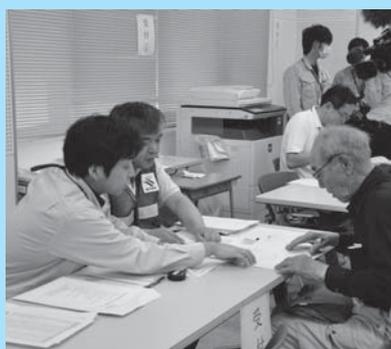
▶各県からの派遣職員へお礼の言葉を述べる奥名町長

◀広島県からの災害公衆衛生チームの皆さん



人的支援をいただいた皆さん

あたたかい  
ご支援を  
ありがとうございます  
ございます



▶鹿児島県の始良市職員が同市立三船小学校の児童からのメッセージ入り横断幕を町へ贈呈

◀町職員と協力して仮設住宅の入居申し込みの受け付けを行う鹿児島県からの派遣職員



▶避難所で簡易ダンボールベッドを組み立てる派遣職員の皆さん

# 後期高齢者医療制度の被保険者の皆さんへ

## 被保険者証の変更や保険料などについてお知らせします

■8月1日(月)から被保険者証が変わります

現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証(黄色)の有効期限は、7月31日(日)までとなっています。

中に簡易書留にて郵送します(受け取りには、印かんが必要です)。  
現在お持ちの被保険者証(黄色)は、

8月1日(月)以降に確実に処分していただくか、町住民生活課に返却してください。

●負担割合が変わった場合には、被保険者証をお返しくください

負担割合が1割から3割、3割から1割になった被保険者証につきましては、受診時の間違いを防ぐために必ず町住民生活課へ返却してください。

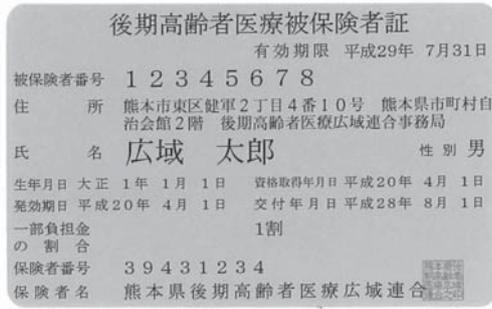
●新しい被保険者証は「臓器提供意思表示」もできます

また、新しい被保険者証は、裏面に「臓器提供意思表示」ができるようになっていきます。

臓器提供の意思表示をする場合は、ボールペンで必要事項を記入してください。個人情報保護のためのシールは町住民生活課窓口を用意していますので、お気軽におたずねください。

●新しい被保険者証は「オレンジ色」

8月1日(月)から使用できる新しい被保険者証(オレンジ色)を、今月



▲8月1日(月)からの新しい被保険者証(オレンジ色)は、簡易書留にてご自宅に郵送します

■限度額適用・標準負担額減額認定証が変わります

現在の限度額適用・標準負担額減額認定証(黄色)は、7月31日(日)が有効期限です。認定証(黄色)をお持ちで8月1日(月)以降も引き続き

該当する人には、被保険者証(オレンジ色)と一緒に新しい認定証(オレンジ色)を郵送します。

なお、限度額適用・標準負担額減額認定証は、被保険者の属する世帯全員が住民税非課税の場合に交付されます。

■平成28年度の保険料額が決定します

7月中旬に、後期高齢者医療被保険者の皆さんに平成28年度後期高齢者医療保険料額決定通知書を送付します。

保険料額は、均等割額(47,900円)と所得割額(基礎控除後の所得額の9・26%)を合計した金額で、年額57万円が上限額です。

●所得額によって保険料が軽減される場合があります

なお、所得の低い人については、平成27年度に引き続き保険料が軽減され

ます。

また、後期高齢者医療保険の資格を得た日の前日に、被用者保険（協会けんぽ・健保組合・共済組合など）加入者に扶養されていた人については、自分の間は均等割額が9割軽減され所得割額は掛かりません。

## ■7月から保険料の徴収がはじまります

後期高齢者医療保険料は、年金からの差し引き、納付書での支払い、口座振替のいずれかにより納めていただく

こととなります。

### ●口座振替での納付がとても便利です

年金からの差し引きや納付書での支払いをされている人についても、手続きをすると口座振替に切り替えることができます。

ただし、確実な納付が見込めない人については、口座振替へ変更できない場合があります。

### ■平成28年熊本地震に伴う保険料の減免について

後期高齢者医療保険料については、

県後期高齢者医療広域連合において、平成28年熊本地震の影響に伴い保険料の減額免除を実施します。

減免の対象となる人は、町が発行する罹災（りさい）証明書において居住する住宅が全壊または半壊（大規模半壊を含む）に該当する被保険者などです。

保険料の減免を受けるには、町住民生活課への申請が必要です。

### ▼申請手続きに必要なもの

・後期高齢者医療保険被保険者証

・罹災（りさい）証明書（写しでも可）

・印かん

・預金通帳

詳しくは、町住民生活課までお問い合わせください。

### ▼お問い合わせ先

・町住民生活課

TEL 096-234-1113

(内線105)

✉ klg204@town.kosa.lg.jp

・町公式ウェブサイト

URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>

## 平成28年度から始まる歯科口腔(こうくう)健診を受診しましょう

平成28年度から、後期高齢者医療制度加入者の歯と口の健診が始まりました。

身体の健康と合わせて口の中の健康を保っておかないと、飲み込む機能が低下するだけでなく糖尿病や心臓病など全身の病気に掛かりやすくなり、要介護状態まで進んでしまう恐れがあります。

特に、高齢になると、むせたり、のどにつかえたりすることが多くなり、口の中の細菌などが誤って肺に入り肺炎を起こすこともあります。

毎年1回「歯科口腔(こうくう)健診」を受けて、元気な歯と口を保ちましょう。

### 【対象者】

後期高齢者医療制度の加入者

※老人ホームに入所されている方や長期間（6か月以上）病院に入院されている方、ほかの公共事業で同じような歯科健診を受診された方は対象になりません。

※7月中に、対象者へお知らせします。

### 【実施期間】

8月1日（月）～10月31日（月）

### 【健診機関】

町が契約している歯科医院（上益城郡歯科医師会）

### 【自己負担額】

400円

### 【検査項目】

問診、歯、入れ歯の状況、かみ合わせ、口腔内の異常、飲み込む機能など

### 【申し込み方法】

健診を希望する方は、町住民生活課で申し込み後に町が発行する受診券を持って健診機関で受診してください。詳しくは、対象者にお知らせします。

### ▼お問い合わせ先

・町住民生活課 TEL 096-234-1113（内線105）

✉ klg204@town.kosa.lg.jp

・町公式ウェブサイト

URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>



▼町役場を表敬訪問し、奥名町長らに牛乳を手渡す酪農組合女性部の皆さん



## お父さんに牛乳を贈ろう

「父の日に牛乳（ちち）を贈ろう」キャンペーン

6月17日（金）上益城郡酪農組合女性部の3人が「父の日に牛乳（ちち）を贈ろう」キャンペーンで、町役場を表敬訪問しました。

同キャンペーンは、母の日にカーネーションを贈るのに対して、父の日には定番のプレゼントがないことから、「父（ちち）」と「牛乳（ちち）」をかけて、家族のためにがんばるお父さんに美味しい牛乳を贈って応援しようという取り組み。同組合による牛乳の消費拡大運動の一環として、平成13年から行われています。

女性部を代表して訪れた3人が、奥名克美町長、師富省三副町長、蔵田勇治町教育長に、「父の日用」の特製容器に入った牛乳をプレゼントしました。

3人は「震災の影響で県内の酪農家も多くの被害を受けています。私たちも復興に向けて頑張っていますので、皆さんにも牛乳を飲んで元気になってもらってがんばってほしいです」と話しました。

## アユ釣り愛好家が集まる

6月1日（水）アユ釣り解禁日

6月1日（水）県内河川でアユ釣りが解禁となり、緑川には早朝から多くのアユ釣り愛好家が訪れて、川に浸かってアユ釣り用の独特の長竿を匠（たくみ）に操りました。

アユ釣りのポイントとして知られる緑町の中甲橋グリーンパーク付近には、釣り人とアユ釣りの釣果を見に来た愛好家など集まり、解禁となった友釣りを楽しみました。

甲佐の風物詩である緑川のアユ釣りの風景は、秋ごろまで楽しめます。



▲今年もアユの友釣りの風景は秋ごろまで楽しめます



▲奥名町長に義援金を手渡す松谷和男取締役

## 本町へのたくさんの義援金

あたたかいご支援ありがとうございます

4月25日（月）町役場で、YKK A P（株）熊本製造所から町への災害義援金が贈呈されました。同社の松谷和男取締役が奥名克美町長へ目録を手渡し「町の復興のために役立ててくださ」と激励しました。

このほかにも、たくさんの方からの災害義援金を支援していただいています。6月27日（月）時点で359,109,192円。6月23日（木）からは、県分についての配分受付を町庁舎1階で開始しています。

義援金の口座振込みによる支援は、9月30日（金）まで受け付けています。皆さんのあたたかい支援をお待ちしています。

## 被災地に響く美しい音色

自衛隊音楽隊による震災復興祈念演奏会

5月7日（土）田原の町グリーンセンターで自衛隊北熊本駐屯地の第8音楽隊による震災復興祈念演奏会が開催されました。

同隊は、熊本地震発生後から同センターに簡易入浴施設を設置。約1か月半に渡り被災者約3000人の入浴支援を行いました。

サクソフォンやギターで「星に願いを」や「少年時代」を演奏。来場した参加者と一緒に「ふるさと」を合唱したりし、「心を1つにして私たちと一緒に頑張りましょう」と激励しました。



▲自衛隊員の演奏のリズムに合わせて手をたたく来場者



◀川の流れをながめながらアユ料理を楽しめます

## あずま屋で味わう甲佐の味

6月1日（水）から「やな場」オープン

6月1日（水）豊内の「甲佐町やな場」の営業が始まりました。やな場は、毎年アユ漁の解禁に合わせて営業を開始。情緒豊かな茅葺き屋根のあずま屋で、緑川の清流を眺めながらアユの香り高い味を今年も11月30日（水）まで楽しむことができます。今年も町内外からのたくさんのお客さんでにぎわっています。甲佐町商工会では、やな場の食事をお得に楽しめる「やな場料理券」を販売しています。プレゼントなどにも喜ばれる料理券は、先着1,000枚限定です。ですのでお早めにお求めください。

## 本町の特産品はいかがですか

5月26日（木）第9回甲佐町観光物産展



▲5月26日（木）熊本市中央区の「びぶれす広場」に並んだ本町の旬の採れたて野菜や生花、特産品などを品定めし購入する来場者たち

5月26日（木）熊本市中央区上通で、第9回甲佐町観光物産展が開催されました。

本町の魅力ある物産や観光資源・郷土文化などを町外に広くPRすることを目的に、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催し、町、甲佐町観光協会、JAかみましきが後援。同展は、平成20年度から毎年開催されており、9回目となる今年は12団体が同市中央区びぶれす熊日会館前の「びぶれす広場」に出展しました。

物産品販売コーナーでは、新鮮な採れたて野菜や生花、アユの塩焼きや町認定の特産品ブランド「こうさんもん」の「ニラでスープ」など、旬の特産品などの数多くの商品が並びました。

当日は、甲佐高等学校（山下由美校長133人）の生徒17人がスタッフとして参加。来場者に本町産の特産品などの魅力を伝えました。

本町の特産品であるニラのプレゼントや、やな場のコース料理券などが当たる抽選会などのイベントも行われ、会場は多くの人で賑わいました。

選挙

7月10日(日)は参議院議員選挙の投票日



選挙での投票は国民の権利と責務です

■参議院議員通常選挙の投票日は7月10日(日)です

7月10日(日)は、参議院議員通常選挙の投票日です。

選挙は、有権者が政治に参加する最大の機会であるとともに、国民の権利であり、責務でもあります。忘れずに投票しましょう。

●公示日

6月22日(水)

●投票日

7月10日(日)

●投票時間

午前7時～午後6時

●投票できる人

平成10年7月10日以前に生まれ、引き続き3か月以上町内に居住している人

●準備物

入場券

■投票日に投票できない人は期日前投票をご利用ください

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない場合は、投票日前に投票ができます。

●期日前投票の期間

6月23日(木)～7月9日(土)

※土・日曜日にも投票ができます。

●期日前投票の投票時間

午前8時30分～午後8時

●期日前投票の投票場所

町役場2階総務課前談話コーナー

●期日前投票の準備物

入場券(入場券がなくても投票できますが届いてない場合は町選挙管理委員会へご連絡ください)

●不在者投票

町内に長期不在のため期日前投票ができない人は、不在者投票ができます。希望する人は、お早めに町選挙管理委員会に申し出てください。

また、不在者投票を行うことができる施設として指定を受けている病院・老人ホームなどに入院・入所中の人は、入院・入所先で不在者投票ができる方法もありますので、施設へ申し出てください。

職員採用試験

■一般職事務員を採用予定

- ▼試験職種および採用予定人員
- ①高等学校卒業程度(一般事務) 2人程度

【受験資格】

- 平成2年4月2日～平成11年4月1日に生まれた者
- ②民間企業等職務経験者(一般事務) 2人程度

【受験資格】

- 昭和46年4月2日～平成2年4月1日に生まれた者で、民間企業などでの職務経験が5年以上ある者(うち1人は、土木工事の設計、施行管理に係る民間企業等職務経験が5年以上ある者)

①申し込み手続き方法

- ①持参または郵送
- 町発行の採用試験申込用紙に必

平成28年度町職員採用試験のお知らせ



願書受付は7月25日(月)から8月12日(金)まで

要事項を記入し、受験票の返信用として82円切手を貼った封筒(宛先、郵便番号を明記)を同封し、「甲佐町職員採用試験申込」と朱書きした封筒に入れて、簡易書留郵便で送付してください。

※持参の場合は、町総務課窓口へ提出してください。

②インターネット(電子申請)

試験案内の「インターネット操作方法」をよく読んで申し込んでください。

▼願書受付期間

7月25日(月)～8月12日(金) ※郵送の場合は、8月12日(金)消印有効です。

※インターネットの場合は、8月12日(金)午後5時までに正常に到達したものを受け付けます。

▼試験日時および試験会場

・第1次試験  
9月18日(日)午前8時30分集合  
県立御船高等学校

※試験結果は、10月中旬に合格者・不合格者ともに通知するほか、町役場に掲示します。

・第2次試験

10月下旬(予定)  
町公式サイト  
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>

## 病気の早期発見のため 健診を受診しましょう



健康状態を確認して病気を防ぎましょう

### ■健診を受けて自身の健康状態 をチェックしましょう

病気の中には発熱・腹痛などのように症状がはつきり表れるものもありますが、生活習慣病は自覚症状がないままに進行し、脳こうそくや心筋こうそくなど命に関わる病気の発症要因となるものです。健診で早期発見された場合の多くが、生活習慣の見直しや適切な治療により症状が改善し、重症化の予防につながっています。健診を受けることで自分の健康状態を確認し、生活習慣病を予防しましょう。

### ●町の健診がおすすめです

町が実施する健診は、個人負担金も安く済みます。

▼特定健診および若者健診  
実施期間  
7月6日（水）～12日（火）

・対象者  
町国民健康保険加入者で20～74歳の人

・個人負担金  
1,000円

▼後期高齢者健診  
実施期間

8月18日（木）～20日（土）

・対象者

75歳以上の人および一定の障害があると認められた65歳以上の後期高齢者医療被保険者

・個人負担金  
800円

※健診と併せて「がん検診」も実施しますが、検査の種類により対象年齢と個人負担金が異なります。

詳しくは、4月に配布しました「町健診のお知らせ」をご覧ください。町総合保健福祉センターへお問い合わせください。

6月中旬に郵送しているのがきに記載されている受付日時に変更がなければ、事前の連絡なしで受診できます。受診を希望する人や受診を迷われている方は、ぜひご利用ください。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106) ✉klg106@town.kosa.lg.jp

## ■男性の働き方の見直しも男女 共同参画社会実現への第1歩

男女共同参画社会の実現のためには、女性があらゆる分野で活躍する取り組みだけでなく、男性の働き方の見直しも重要な課題のひとつです。

### ●男性の働き方の見直しとは

長時間労働の見直し  
長時間労働は働く人の健康を阻害し、企業にとっても残業コストの上昇や生産性の低下など経営のリスクが伴います。残業が多いことがプラスとなるような評価はしないという意識の改革が必要で

す。  
・家庭や地域への積極的参画推進  
男性が、女性に偏りがちな家事や育児などを分担することが重要

## 男女ともに働きやすい環境が男女共同参画社会



男だからという固定概念を感じていませんか

であることから、男性の家庭や地域への積極的な参画を進めましょう。そのために、男性の育児休業制度の活用や休暇取得に向けた取り組みも必要です。

・男性の多様な働き方による仕事と家庭の両立支援

家事、育児および介護などに男性が参画することができるよう、在宅勤務やテレワーク、フレックスタイムや朝方勤務を活用することなどの多様な働き方を支援することが必要です。（第4次熊本県男女共同参画計画より引用）

「どんなところであなたは『男だから』という価値観を押し付けられていると感じますか」という質問に、職場では「残業や休日出勤は当たり前」、家庭では「経済力を期待される」と回答するなど『男だから』というプレッシャーと戦いながらも、「メンタル面で相当傷ついてもSOSを出しづらい」状況があるようです。

「男だから」「女だから」という固定的性別役割分担を越えて、どう生きていけば幸せを見出すことができるのか、多様な選択肢を社会全体で考えることが求められています。

町総務課 ☎096-234-1140(内線222) ✉klg202@town.kosa.lg.jp

### Library Information

#### 図書室からのお知らせ

##### ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

#### 小さな町での心あたたまる物語集

奥田 英朗著 / 『向田理髪店』



光文社

小説

北海道の寂れてしまった炭鉱町は、通りに人気はないけれど、中ではみんな案外にぎやか。心配性の理髪店主人が暮らす北の町で次々と起こる出来事は、他人事ではありません。可笑しくて、身にしみて、心がほぐれる物語ばかりです。どこにもあるような悲喜こももが丁寧に描かれていて、どんどん読み進められる連作短編集です。

#### 生きている間に「死」を考えてみよう

ヨシタケシンスケ作・絵 / 『このあとどうしちゃうお』



ブロンズ社

児童書

発想絵本『りんごかもしれない』『ぼくのニセモノをつくるには』に続く第3弾。作者が「死」をテーマに挑んだ話題作。おじいちゃんはしぬのがこわかったのかな。たのしみだったのかな。しんだおじいちゃんのノートをひらいてみると…。しんだあとのこと生きている間に考えてみよう。子どもだけでなく大人にも読んでほしい絵本です。

#### 波瀾万丈な生き様を熱く描いた自伝

大橋 鎮子著 / 『暮らしの手帖』とわたし』



暮らしの手帖社

一般書

NHK連続テレビ小説『とと姉ちゃん』のモデル、大橋鎮子の唯一の自伝。いつだって体当たり、波瀾万丈の「しずこさん」の一生を描いています。戦後もなく『暮らしの手帖』が生まれ、たぎっけや無名の雑誌が大きく成長していく様子、昭和の名編集者・花森安治とのエピソードなど、とっておきの話が満載なおすすめの本です。

#### ダイエットにもおすすめ野菜レシピ

庄司 いずみ著 / 『やせぐせがつく野菜の常備菜』



世界文化社

教育・娯楽

忙しい毎日におすすめなのが作りおきの常備菜。野菜が主役の常備菜はダイエットの強い味方。野菜は低カロリーで食物繊維やカリウムなどが豊富なので身体をキレイにしてくれます。さらに、海藻やきのこ、乾物を組み合わせればパーフェクト。「乾物は戻さずに使ったほうが、出汁も出るの美味しい」など、目からうろこのレシピ集です。

#### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

百田尚樹のデビュー作『永遠の0』。平成生まれの主人公・佐伯健太郎の実の祖父・宮部久蔵は戦争で亡くなっていました。健太郎は、姉・慶子の調査で宮部を調査することになります。

パイロットとして一流の技術を持ち「天才」だった宮部ですが、かつての戦友たちからは「臆病者」という不名誉な発言を聞きます。

#### 今月の案内人



松岡 陸さん  
〔町社会教育課〕

宮部は「娘と妻のためにも死ねない。生きて帰る」と口癖のように言っていました。

#### ～ My Favorite Story ～

Read This Story!

### 私のおすすめ図書

『永遠の0』(百田 尚樹著)

終戦から60年。健太郎は、祖父・宮部の生涯を調べていた。家族や戦友のために生き抜いた天才零戦パイロットの彼の一生が描かれた感動のストーリー。

終戦直前になると、十死零生の捨て身の策の「特攻」作戦が出されます。宮部は反対を唱えるも、戦友や彼の教え子が次々に特攻に出撃していきます。そして宮部にも特攻出撃の命令が…。

この作品では、戦争とはどのような悲惨で愚かなことかを改めて教えてくれました。当時の生活や想いなどがこの1冊に詰まっています。



今年で終戦から71年。皆さんもぜひ一度読んでみてはいかがでしょうか。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶お知らせ

#### 町生涯学習センター施設の 利用について

このたびの熊本地震により、町施設の使用ができず皆さまにはご迷惑をお掛けしておりましたが、7月から利用を再開する予定です。

しかし、しばらくは町関係の会議などを優先させていただくことがありますので、ご協力をお願いします。

なお、町農業研修センター「ろくじ館」については、まだ使用できません。町総合保健福祉センターの調理室は利用可能です。詳しくはお問い合わせください。

- お申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)



- 公民館講座や町民大学などに関する  
お申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp



が楽しみな甲佐町の暮らし」と題して講演。佐藤さんは、「本町の自然豊かな



▲宮内地区の生活での体験を紹介する佐藤さん

6月14日(火)町生涯学習センターで、平成28年度の町民大学開講式および講演会を開催し、受講生43名が参加しました。  
開講式後には、ポシドラ農園の佐藤直樹さん(広瀬区)が「高齢者になること

#### ◀町民大学 開講式および講演会

手編み教室は、毎月第2・4月曜日に町生涯学習センター視聴覚室で、午後1時30分から午後4時30分まで行っています。講師の

#### ◀公民館自主講座 「手編み教室」

は、「震災後暗くなりがちだった気分が少し晴れて、これからの震災の復興にまた一歩進める気になりました」と笑顔で話しました。

参加した乙女地区の女性は、笑い声も聞かれました。

地域性と地域の方の生活の知恵など、「田舎自慢」が随所にあります。これらを若い世代に地域の宝として引き継ぐことも大事です」と話し、これまでの宮内地区での生活をユーモアを交えながらの講演に会場からは笑い声も聞かれました。

オリジナルの作品づくりも挑戦できますので、興味のある方はぜひ見学に来てください。

バッグや帽子、ストール、小物などの基本からベスト、チュニックなどの大物まで、受講生のレベルに合わせて指導しますので、初心者も大歓迎です。



▲編み物教室の受講生が作製した作品

長井由美子さん(美里町)の指導の下、かぎ針、棒針を使った編み物作りに受講生5人で励んでいます。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### ●障がい者に関するピクトグラム (マーク)

障がい者に関するピクトグラム(マーク)をみなさんはいくつ知っていますか。

#### ●耳マーク



聴覚障がいがあることを表す国内で使用されているマークです。聴覚障がいであることは外見からは分かりにくいいため、コミュニケーションのサポートのため作成されたものです。

#### ●聴覚障がい者標識

聴覚障がいであることを理由に、



免許に条件を付されている運転者が運転する場合に表示する標識です。この標識を表示した車に対する幅寄せや割り込みは原則禁止されています。

#### ●オストメイトマーク



オストメイト(人工肛門・人口膀胱を使用している方)を示すシンボルマークで、オストメイト対応トイレであることを示すために、トイレの入口や案内誘導プレートに表示

されています。

#### ●ハート・プラスマーク



身体内部(心臓、呼吸機能、肝臓、腎臓、ぼうこう、直腸、大腸、免疫機能)に障がいのある人を表すマークです。このマークを見掛けたら、内部障がいについて理解し配慮をお願いします。

～『人権研修テキスト』人権全般編より～

# 地域住民みんなで支える介護予防 楽しく元気な長寿を目指しましょう

◆地域住民が取り組む介護予防活動が始まっています

本町では、平成27年度に自らが介護予防を実践し地域での介護予防の取り組みを推進するボランティアを養成するための「介護予防サポーター養成講座」を開催しました。

30行政区86人が養成講座を修了され、7つの行政区で介護予防サポーターの方々を中心とした介護予防の集いを始めています。

今回のあゆみだよりでは、地域で楽しく運動に取り組む住民同士で介護予防を始めている岩下1区（田中勝廣区長・145世帯）の活動についてご紹介します。

◆岩下一区では介護予防サポーターを中心に活動

同区では、老人クラブの万年青（おもと）クラブ（本山博会長・131人）が主催で、今年4月から月に2回の介護予防の集いを開始。田中区長をはじめとした4人の介護予防サポーターが、集いの中心となって活動しています。

4月11日（月）に第1回の介護予防の集いを開催。その後震災の影響のためしばらくの間休止されていましたが、第2回を6月10日（金）に再開し20人が参加しました。

ロコモティブ・シンドローム（運動器機能障害）の予防についての

DVDを視聴後、介護予防サポーターが中心となっておもり付きのバンドを手や足に付けて筋力アップする「いきいき百歳体操」や「ラジオ体操」が行われました。



▲おもり付きのバンドを腕に付けて「いきいき百歳体操」を行う参加者の皆さん

ロコモティブ・シンドロームは、筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、あるいは複数のに障がいが起こり、「立つ」「歩

く」といった機能が低下している状態をいいます。進行すると日常生活にも支障が生じてきます。いつまでも自分の足で歩き続けていくために、ロコモティブ・シンドロームを予防することは大切です。



▲（写真左から）介護予防サポーターの伊豆野さん、田中区長、元山会長

田中区長や本山会長は、「皆さんが出来るだけ元気で長生きできるように、介護予防の取り組みを皆さんと行っていききたいです」と話しています。

また介護予防サポーターの伊豆野健司さん（同区）は、「区長や老人会長や参加者の皆さんと話し合いながら、認知症予防などの介護予防も含めて2週間に1回定期的に集いを行って運動などに取り組みたいです」と話しています。

## あゆみだより

### 介護

### の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
古閑 裕子 保健師

今年度から「介護予防サポーター」を中心とした地域での介護予防への取り組みが始まっています。岩下一区では、老人クラブで体操などに取り組んでいます。皆さんの地区でも介護予防に取り組む元気で長生きを目指しましょう。

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



みすず  
甲斐 美鈴 ちゃん (1歳)

父・敬大さん 母・未来さん  
(仁田子区)

じいちゃん、ばあちゃん  
いっぱい遊んでね。

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

- お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711  
✉klg113@town.kosa.lg.jp

## Child-Care

### 7月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園

☎096-234-0519

13日(水) 誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内)

☎096-234-0305

1日(金) 折り紙で七夕飾り作り

4日(月) 砂場でままごと遊び

6日(水) ボールを使って遊ぼう

8日(金) プールで水遊び

11日(月) 牛舎へお散歩

13日(水) お誕生会(要予約)

15日(金) プールで水遊び

20日(水) 風船で遊ぼう

22日(金) プールで水遊び

25日(月) 戸外で三輪車に乗ろう

27日(水) おやつ作り(ホットケーキ)

29日(金) プールで水遊び

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

## 7・8月の保健活動

● 会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

7月21日(木) 午前9時

8月18日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

7月21日(木) 午前10時

8月18日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

8月5日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

8月9日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

7月22日(金) 午前9時30分

### + 3歳児健診

8月9日(火) 午後1時20分

### + BCG予防接種

7月12日(火) 午後1時30分

### + 日本脳炎予防接種

7月11日(月) 午後1時30分

7月15日(金) 午後1時30分

### + 2種混合予防接種

8月1日(月) 午後1時30分

8月2日(火) 午後1時30分

8月8日(月) 午後1時30分

- 健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・ 町総合保健福祉センター  
・ 町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

● 行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

① お知らせ

甲佐町災害義援金の  
配分受付を実施しています

町では、全国から寄せられた熊本地震災義援金のうち県を通じて町に配分された義援金について、配分の申請受付を実施しています。

対象となる方には、町から「申請のお知らせ」を郵送していますので、ご確認の上、申請をお願いします。

▼配分要件

- 住家被害（生活の本拠として居住のために使用している建物）
- 全壊の場合
- 1世帯につき80万円
- 大規模半壊・半壊の場合
- 1世帯につき40万円

● 人的被害

重傷者1人につき8万円  
※重傷者とは、地震により負

傷し医師の治療を受け30日以上の治療を要する人

▼申請受付場所

町住民生活課前特設受付窓

申請に必要なものなどの詳細は、町住民生活課にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113  
(内線107)

✉k1g204@town.kosa.lg.jp

介護保険負担限度額認定証の更新についてのお知らせ

住民税非課税世帯の介護サービス利用者については、介護保険3施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）や短期入所サービスを利用する場合

の食費、部屋代の負担が軽減される「介護保険負担限度額認定証」を申請に基づき交付しておりますが、現在お使い

の認定証は7月31日（日）で有効期間が切れますので、継続して利用される場合は更新が必要です。

▼交付要件

① 住民税非課税世帯であること

② 配偶者に住民税が課税されていないこと（※）

③ 預貯金などの額が次の基準額を超えないこと

・ 配偶者がいる人  
2千万円（本人と配偶者の合計額）

・ 配偶者がいない人  
1千万円

④ 負担段階の判定で、非課税年金（遺族年金と障害年金など）収入も含めて判定

※「介護保険負担限度額認定証」の交付を受けようとする方と配偶者が別世帯であつても、配偶者に住民税が課税されている場合には交付の対象とはなりません。

▼更新に必要なもの

- ・ 介護保険被保険者証
- ・ 印かん
- ・ 預貯金などが分かる通帳などお持ちのものとすべて（配偶者がいる方は配偶者分も必要）

▼お問い合わせ先

町福祉課  
☎096・234・1114  
(内線141・142)

✉k1g107@town.kosa.lg.jp

震災の影響を受けた子ども  
の心の変化への対応について

災害後には、心や体の不調が表れやすくなり、特にお子さんの場合、普段よりも甘えが強くなったり、1人になることを怖がったり食欲がなくなったりとさまざまな形で表れることがあります。

しかしこれは「正常な反応」ですので、まずはお子さんの話を良く聞くようにしたりスキンシップを増やした

doctor

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
7月3日	荒瀬病院	☎096-234-1161
7月10日	谷田医院	☎096-234-1248
7月17日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
7月24日	荒瀬病院	☎096-234-1161
7月31日	谷田病院	☎096-234-1248

tax

町税などの滞納処分（5月分）

種 別	件数・金額など
捜 索	0件
差し押さえ件数	0件
交 付 要 求	0件
取立・公売代金	169,383円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第34回～

「民俗資料の移設展示」石坂妙 町文化財保護委員（吉田区）

今より古い時代に各家々で使われていたが、現在は使われなくなった多くの道具があります。

古い農機具や生活用品などを文化財の一部にと、多くの人々から町に寄贈いただきました。

それらを保管・展示する場所に西村展蔵氏の住まいであった仁田子の「西村民俗資料館」が利用されていました。

しかし、建物の老朽化という現実的な問題もあって、ただの道具保管庫の状態になり300点以上の貴重な資料を目にする機会も減っていました。

私たち文化財保護委員は、この状態をどうにかしたいと思い、埃にまみれ続けるだけの道具類をきれいにし、新しい場所での展示が出来ないものかと何年も話し合ってきました。

そしてこの度、宮内地区社会

教育センター（旧宮内小学校）の一部を確保することができ、資料館にあったほとんどの道具を移動させることが出来ました。

皆さんから寄せられた古い道具も、これで次の役目を貰えたのではないかと思います。

現在、この度の熊本地震により展示作業を進めることができない状態が続いていますが、できるだけ早い公開を目指しています。

準備が整い次第、また皆さんにご紹介しますので、どうか懐かしい道具との再会にぜひご来場ください。

▶展示の準備を進めています



■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447（内線322） ✉klg110@town.kosa.lg.jp

りしてみましよう。  
また、ご家庭での心の健康を保つことがお子さんの安心感につながるので、家族で心をリラックスさせることを心掛けましよう。  
お子さんのことで心配なことや気になる状態が続く場合には、町総合保健福祉センターまでご相談ください。

### ▼お問い合わせ先

町総合保健福祉センター

☎096-2335-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

### 県から自動車税納期変更のお知らせ

県では、平成28年熊本地震の影響に伴い、自動車税の納期を5月から8月に変更し

ています。今年度の納税通知書は、8月上旬に発送予定です。また、障がいをお持ちの方で、今年度も継続して減免を受けられる方に送付する「自動車税減免継続通知書」は、8月上旬に発送予定です。  
▼お問い合わせ先  
・減免に関すること  
県央広域本部

## お礼

☎096-352-4111  
納期限の延長に関すること  
県自動車税事務所  
☎096-368-4300

### ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

#### ▼ご寄付いただいた皆様

- お名前 住所
  - ・多田 修様 東京都
  - ・中尾 誠利様 神奈川県
  - ・赤星 慶治様 東京都
  - ・岩永 博美様 栃木県
  - ・寺本 徳生様 群馬県
  - ・村井 雅明様 大阪府
- ほか2名様

▶平成28年度寄附金額合計  
650,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先  
（6月15日現在）  
町総務課

☎096-234-1140  
（内線224）

✉klg102@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

### クリーンセンターの稼働停止について

クリーンセンターは、熊本地震の影響により焼却場の稼働を停止しています。

焼却場の稼働を停止していましたが、家庭ごみの直接搬入については、7月11日（月）から再開します。

■お問い合わせ先 町環境衛生課

☎096-234-1169（内線251） ✉klg210@town.kosa.lg.jp

traffic safety

### 交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	8	(1)
死者	0	(0)
傷者	11	(4)

6月15日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention

### 出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(△1)
原野	0	(0)
その他	0	(0)
合計件数	1	(△1)

6月15日現在（カッコ内は前年比較）

## お知らせ

## 消防職員採用試験

上益城消防組合では、平成28年度消防職員採用試験を次のとおり実施します。

▼採用予定人数

消防職 4人程度

▼受験資格

平成4年4月2日～平成11年4月1日に生まれた者

▼試験日および試験会場

・第1次試験

9月18日(日) 午前8時30分

県立御船高等学校

・第2次試験

11月上旬ごろ

※試験会場は第1次試験合格者に通知します。

▼申込受付期間

7月25日(月)～8月12日(金)

※土・日曜日を除きます。

※午前8時30分から午後5時まで受け付けます。

※郵送の場合は、8月12日(金)の消印有効です。

▼受験願書請求先

上益城消防署および山都消防署

防署

▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部  
096・282・1955

狩猟免許試験と試験に向けた講習会を実施します

県では、狩猟免許試験を次のとおり実施します。

▼試験日・会場

・第2回 7月24日(日)  
林業研究指導所

・第3回 8月6日(土)  
宇城総合庁舎

・第4回 8月27日(土)  
天草総合庁舎

▼狩猟免許の種類

網猟免許、わな猟免許、第1種猟銃、第2種猟銃

▼受験資格

・20歳以上の者

・精神障がい、うつ病、統合失調症に掛かっている者

・麻薬、アヘンなどの使用歴がない者

・過去3年間で鳥獣法およびその規定による処罰を受けていない者

・狩猟免許の取り消しを受けて3年が経過していない者

▼試験の申込期限

各試験実施日の10日前まで申請書類などの詳しいことは、お問い合わせください。

なお、県猟友会では、狩猟免許試験を受ける人を対象とした講習会を実施します。

は、お問い合わせください。

なお、県猟友会では、狩猟免許試験を受ける人を対象とした講習会を実施します。

は、お問い合わせください。

なお、県猟友会では、狩猟免許試験を受ける人を対象とした講習会を実施します。

は、お問い合わせください。

Information

## 平成28年度の町職員人事異動のお知らせ

## 【4月1日付け人事異動】

●総務課▼総務係長〔選挙管理委員会書記兼務〕・奥名雄吉(税務課徴収係長)▼財政係・吉川英徳(福祉課)▼文書管財係長・伊藤公晴(学校給食センター所長)●企画課▼企画政策係・吉本康昭(社会教育課)▼行革情報係・中村聡健(新規採用)●くらし安全推進室▼くらし安全推進室長・清水明(任期付き採用)●税務課▼課税係・堀田順子(会計課)、加藤理華(新規採用)▼徴収係長・高原貞典(総務課文書管財係長)●住民生活課▼住民生活課長・古閑敦(学校教育課長)▼住民係・丁畑望(社会教育課)、澤田瑠聖(新規採用)▼保険係・木村智香(税務課)●福祉課▼子ども・障がい福祉係・岩井直樹(新規採用)▼介護保険係・松田高広(新規採用)●総合保健福祉センター▼包括支援センター係・河原俊典(住民生活課)●産業振興課▼産業振興課長〔農地係長および農業員会事務局長兼務〕・岡本幹春(議会事務局長)同課審議員〔兼農林振興係長〕・川端勵志(同係長)、同係・林田侑起(学校教育課)、上田佳範(新規採用)▼商工観光振興係長・内田健司(企画課)▼農地係〔農業委員会事務局長兼務〕・本田裕一郎(再任用)、古田昭憲(同課)●建設課▼建設課長補佐・山田真也(国土交通省から出向)▼建設係・伊佐坂光輝(任期付き採用)、山内琢磨(新規採用)●会計課▼会計管理者兼会計課長〔会計係長兼務〕・本田克典(御船町甲佐町衛生施設組合事務局長)●

町民センター▼町民センター所長・中林健次(産業振興課商工観光振興係長)●議会事務局▼議会事務局長・鳴瀬美善(産業振興課長)●学校教育課▼学校教育課長・荒田慎一(総務課審議員兼総務係長)、学校教育係・後藤理恵子(新規採用)▼学校給食センター所長・松野洋幸(産業振興課農地係長)●社会教育課▼社会教育課長・吉岡英二(町民センター所長)▼社会教育係・上田悟(再任用)▼社会体育係・松岡陸(新規採用)  
〔派遣〕●御船町甲佐町衛生施設組合▼同組合事務局長・福島明広(住民生活課長)  
〔出向〕●国土交通省九州地方整備局熊本地方河川国道事務所・長脇大将(建設課)

## 【5月16日付け人事異動】

●議会事務局▼議会事務局長・福島明広(御船町甲佐町衛生施設組合事務局長)  
〔派遣〕●御船町甲佐町衛生施設組合▼同組合事務局長・鳴瀬美善(議会事務局長)

## 【6月15日付け人事異動】

●建設課▼建設係・本田幸嗣(総合保健福祉センター)  
※〔かっこ〕内は兼務、(かっこ)内は旧職または旧所属先

## ▼お問い合わせ先

町総務課

☎096 - 234 - 1140 (内線221)

✉klg202@town.kosa.lg.jp

町内事業所の皆さんへ  
平成28年経済センサス -  
活動調査を再開します

このたびの地震の影響を踏まえ、本町では、「平成28年経済センサス - 活動調査」の実施を一時休止（延期）していましたが、7月に調査を再開します。

つきましては、7月中旬以降に調査員が町内の事業所を訪問して調査を行いますので、ご回答をお願いします。

調査についての詳細は、町企画課へお問い合わせください。

- ▶お問い合わせ先  
町企画課  
☎096-234-1154 (内線 236)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
【I・YOU スポーツクラブ】  
7月のアユスポ・カレンダー

各教室については、会場の都合により開催されない場合があります。詳細は、I・YOU スポーツクラブ事務局にお問い合わせください。

●スポンジテニス&バドミントン  
甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道  
甲佐中武道館「甲心館」  
月・水・金曜日 午後7時

●卓球  
町生涯学習センター  
水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室  
甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時  
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室  
甲佐中体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室  
甲佐小体育館 土曜日 午前9時

■お問い合わせ先  
I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
(町教育委員会社会教育課内)  
☎096-234-2447(内線325)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

▼日時・会場  
・7月7日(木)  
錦町西コミュニティセンター  
・7月12日(火)・22日(金)・29日(金)・8月4日(木)  
熊本市食品交流会館  
・8月18日(木)・25日(木)  
天草建設会館

▼講習内容  
狩猟に関する知識講習や受験する免許の種類ごとの技能講習

▼受講料  
1種目当たり1万円(猟友会員は8,000円)  
※2種目以上受講につき1種目当たり5,000円加算  
詳しくは、県猟友会にお問い合わせください。

▼お申し込み・お問い合わせ先  
・狩猟免許試験について  
県上益城地域振興局林務課  
☎096・282・0142

・狩猟免許講習会について  
県猟友会  
☎096・371・6641

各種自衛官を募集しています

自衛隊熊本地方協力本部では、各種自衛官を募集しています。

▼募集項目および資格  
・航空学生  
高卒(見込みを含む)で、21歳未満の者  
・一般曹候補生、自衛官候補生  
18歳以上27歳未満の者

▼受験申込受付期間  
8月1日(月)～9月8日(木)  
※自衛官候補生(男子)は、随時受け付けます。

▼試験日  
・航空学生  
1次試験 9月22日(木)  
2次試験 10月15日(土)～20日(木)  
3次試験 11月12日(土)～12月15日(木)

「ゆっぴー安心メール」とは、子ども・女性・高齢者などの安心

「ゆっぴー安心メール」に登録しましょう

0964・23・2047  
城募集案内所

▼お問い合わせ先  
自衛隊熊本地方協力本部宇

・一般曹候補生  
1次試験 9月16日(金)・17日(土)  
2次試験 10月6日(木)～12日(水)  
自衛官候補生(男子)  
申込受付時にお知らせします。

・自衛官候補生(女子)  
9月23日(金)～27日(火)  
試験地や募集要項などの詳しい内容については、お問い合わせください。

全確保や地域の犯罪防止を図るため、警察から登録した人の携帯電話やパソコンなどに情報メールで配信するものです。

▼情報提供の例  
・声掛け事案、不審者の出没など、子どもに対する犯罪の前兆と思われる事案情報  
・行方不明、高齢者などの手配  
・防犯パトロールなどに有益な情報  
・強盗など重要または特殊な犯罪発生に関する情報  
安全・安心のまちづくりのために「ゆっぴー安心メール」に登録をお願いします。

登録を希望する場合は、携帯電話・パソコンから k10gensin@police.pref.kumamoto.jp にメールを送信してください。

▼お問い合わせ先  
御船地区防犯協会連合会  
(御船警察署内)  
☎096・282・1110

らくら安全

町生涯学習センター・ギャラリーモール ～7月～

●各団体からの応援メッセージ

震災後、県内外のたくさんの個人や団体の皆様から、手紙や応援メッセージ入りの横断幕をいただいています。本町への応援ありがとうございます。





# 18歳。だから、投票に行く

7月の参議院議員選挙から18歳以上の若者が投票できるようになります。



大学生に選挙について本音を聞きました



僕らの世代って選挙に関心ない人多いよね？



自分の一票でどう暮らしが変わるのか、実感が持てないんじゃないかな。



私もたった一票では何も変わらないと思ってた。以前、投票を呼び掛ける活動をしたけど若い人の反応は良くなかったよ。



なんで投票に行かないのかな？



日々の生活に不満があっても、どうしたらいいのかまでは考えないし、税金の使い道まで気にしてないんじゃないかな。



投票日の前に投票できる期日前投票もあるんだけどね。



面倒だよねえ

期日前投票に行く同級生は、ほとんどいないよね。期日前投票を知らない人も多いと思う。どうしたらみんな投票に行くんだろう？



身近なところで疑問を感じる場面やきっかけがあればいいと思うな。



大学や駅、スーパーなどに投票箱があればいいと思う。それに自分の声を代弁してくれる同世代の候補者がいるといいな。

身近にきっかけがあればなあ



投票箱

# 政治参加への第一歩

## 20代の低い投票率

県内の投票率は年々下がっています。前回の衆議院議員選挙の投票率は約50%、特に20代の投票率が3割を切る状況でした。

## 投票で自分の願う社会へ

投票は、自分の意見や願いを代弁する人を選び、自分の生活に反映させていく一つの方法です。意思表示をしないと、自分が願う社会になりません。

若い人たちも選挙に行つて自分の意志で代弁者を選んでほしいですね。投票は政治参加への第一歩。その権利を無駄にしないでください。



熊本県選挙管理委員会  
ひらはたまさき  
平畑 雅規 書記

◆平成26年衆院選の年代別投票率  
(県内抽出調査による推計値)



## 若い人たちから関心を高めて

主権者意識の向上と投票参加を呼び掛けるため、高校で選挙の出前授業を行っています。一部の高校では期日前投票所の設置も予定されています。家庭などでも選挙を話題にして若い人たちから関心を高めてほしいですね。

私たちの権利なんだね



## 期日前投票と不在者投票

**期日前投票**とは、投票日に仕事や旅行などで投票できない場合、選挙公示日（告示日）の翌日から投票日の前日まで、市町村の役所などで投票できる制度です。**不在者投票**とは、不在者投票の手続きをすることで、選挙期間中に名簿登録地以外に滞在している人や病院などに入院している人が投票できる制度です。

若い人の投票率は低いんだね



# あなたの一票が 新しい未来をつくる

初めての選挙に行くばい！



一票くらいでは何も変わらないと思うかもしれませんが、しかし、若い世代が投票に行かないと、投票する世代だけのための政策が重視されてしまう可能性もあります。若い世代が活躍できる未来のためにも、あなたの声を政治に届けてみませんか。あなたの一票で新しい未来を――。



避難所に支給された応援メッセージの入った畳

うたごよみ 文月

「短歌」

渡辺幸士選

青いシートに覆われし屋根眺めつつ自然の脅  
威しみじみ思う  
吉永由紀子

青々と茂れる楠の大樹には壊れし熊本城は寂  
しき  
池田キヨ子

治まらぬ余震の日々に吾はただ熊本地震終息  
祈る  
上村やす美

まだ恐怖忘れられない大地震今だに居間に避  
難して寝る  
塚原 暁益

畦道に健気に咲けるクロウバーに夢を託して  
押し花にする  
赤星 延子

抄らぬ地震の跡の片付けに溜め息をつき仏間  
にて寝る  
内田乃武子

あした鳴き渡りし鳥の昼どきは草も揺るがす  
照る陽しずもる  
上村 かず

激震に潰れし家や無事な家町の姿に一喜一憂  
緒方 明美

古い吾にハイビスカスの花柄のかりゆしウエ  
アー娘より届く  
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士選

「飾る」

自分には飾る言葉は何も無い  
飾っても中味同じと知りながら  
珍客に部屋中飾り落ち着かず  
嬉しみな皆の笑顔に飾られる  
三芳 嘉逸  
日隈 俊郎  
安浪 アキ  
森田千鶴子

「覚悟」

余震頻発私なりに覚悟する  
歳を取り逝く日の覚悟出来ている  
覚悟決め復興までは頑張り  
覚悟した時から変わる仕事振り  
覚悟決め真つ直ぐ進むことにする  
林 雅之  
布田 愛子  
古閑千ヨミ  
清川みどり  
渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美選

よころもん 機能は要らん負けてくれ 広田みどり  
よころもん 同窓会の言うて来ん 下山 千恵  
よころもん 勇追い出す嫁んおる 志垣 光  
よころもん 使いようでは為エなる 佐藤 葵  
よころもん 食うてばかりで動かんね 平井やよい  
よころもん お膳の一つ足らんばい 長原 産賀  
よころもん 思わぬ額の還付金 佐藤しよう  
よころもん チラシ片手に買い溜る 光永 六  
よころもん 地震雷火事親爺 井元あざみ  
よころもん 寄せ集めてはランチする 日高 美里  
よころもん 釣れた魚は雑魚ばかり 上田 梅青  
よころもん お斎の数に入れて無ア 北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
☎096・2334・2447 (内線321)

# ひとの動き (敬称略)

5月11日(水)～6月10日(金)

birth	お誕生おめでとう			
住所	氏名	性別	保護者	
芝原	芹口 昊	女	俊 浩	
府領	大山 叶純	女	延 臣	
上早川	中馬 仁己	男	拓 也	
下横田	増本 瑛真	男	麻衣子	
芝原	清田 惶央	男	伊 織	
早川	河内 颯人	男	孝 平	

marriage	ご結婚おめでとう			
住所	氏名			
〔夫〕	世 持	上田	佳範	
	妻 宇土市	松本	夏希	
〔夫〕	船 津	山田	暉竜	
	妻 熊本市	大坪	恩歌	
〔夫〕	安 平	木原	省悟	
	妻 上天草市	西山	千恵	

condolence	お悔やみ申し上げます			
住所	氏名	年齢	世帯主	
吉田	下坂ヌイ子	84	一 郎	
早川	山田 和博	66	須美子	
津志田	森口 澄子	84	澄 子	
緑 町	赤星 一郎	83	文 子	
津志田	北本 洋	86	京 子	
早川	谷頭 重俊	89	恵	
船津	北野 竜治	88	誠 也	
糸田	松井 武	83	五十鈴	
下横田	菊池サトル	97	隆 昭	

data	甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減	
男	5,204	△ 2	
女	5,830	6	
計	11,034	4	
世帯数	4,306	5	

平成28年5月31日現在

## こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

### 簡単本格カレーピラフ

#### ご存知ですか？

日本の国民食とも言えるカレーは、お腹も心も満たされて疲労回復にも持ってこいです。復興まではまだまだ先は長いですが、カレーのパワーで乗り切りましょう



#### 材料（4人分）

- 米 …………… 3カップ
  - ピーマン …………… 3個
  - 赤パプリカ …………… 1個
  - サラダ油 …………… 大さじ2～3
  - 牛モモ肉 …………… 150g
  - タマネギ（小） …………… 1個
  - 塩・コショウ …………… 少々
  - 固形コンソメ …………… 2個
  - 水 …………… 3カップ
  - カレー粉 …………… 小さじ5分の2
  - ガラムマサラ …… 小さじ2分の1
- （無いときは、同量のカレー粉）

#### 作り方

- ①お米は研いで、ザルに上げ水を切っておきます。
- ②ピーマンとパプリカは、1等角に切り、タマネギはみじん切りにしましょう。
- ③牛肉は、2等くらいの長さに切ります。喉に引っかからないような大きさでかまいません。
- ④フライパンに油を熱し、牛肉を炒めて軽く塩とコショウを振ります。肉の色が変わったら、①のお米と②の野菜の順に加え炒めます。
- ⑤炊飯器の内釜に④を移し入れ、Aも加えていつも通りに炊き上げます。スイッチが切れたら約10～15分ほど蒸らし、器に盛りましょう。

※サラダやスープを添えたら立派な晩ご飯の出来上がりです。忙しい主婦のためのレシピです。今日はちょっと手を抜いて体を休めてくださいね。  
※子どもがいるご家庭では、カレー粉を調整して辛さを加減してくださいね。

## 編集後記

今年1月の大雪や4月の大地震、6月20日（月）からの豪雨と大きな自然災害が続けて発生。町内でも多くの被害が発生しました。

今回の「こうさスタイル」の松尾憲親町消防団長も「規模の大きな災害がひん発しているの、住民の皆さんには、できるだけ自分の身は自分で守れるように備えをしてほしい」と話しています。「備えあれば憂いなし」ということわざがありますが、普段から準備をしておけばいつ起こるか分からない災害にも対処できることもあります。まだまだ復興には時間が掛かりますが、これから台風が来る季節で要注意。今回、私たちが経験したことを教訓として、また大きな災害が起きたときにどうしたらいいか、どう備えるかを考えておくことが必要だと感じました。

(み)

## 町民の暮らしを守る消防団 明日を目指し前に進む

「熊本地震で団員が経験したこと感じたことを共有し、将来にわたって住民の皆さんが安全・安心に暮らせる支援をしていきたい」と話すのは、町消防団長の松尾憲親さん（緑町区）。



松尾 憲親さん  
Matsuo Norichika

〔緑町区〕

まつお のりちか / 町消防団長。団員の人材育成や連絡方法など防災体制の改革を目指す。消防団員約500人の指揮を執り、町民の安全を守る。

今回の震災では、「団員には、夜間のパトロールや地域での支援活動など負担を掛けることが多くありました」と一住民でもある団員を思う松尾団長。「でもそのおかげで震災に関わる犯罪も発生する

ことなく、住民の皆さんから感謝していただいたことが団員のやりがいにもつながりました」と笑顔で振り返る。昨年4月から団長として本町の安全・安心を守るために活動する消防団員を束ね、防災活動に尽力。部長研修など団員の人材育成の強化や連絡手段の効率化を図り、防災体制の充実に取り組んでいる。団長自ら過去10年の火災

データ分析を行い、火災発生が最も多い日曜の午後2時以降に防災行政無線での注意喚起を実施。住宅火災の件数も減ったという。松尾団長は「新しいことに積極的に取り組み、住民の皆さんのために消防団をいかに効率良く動かせるか考えることが私の今の責務です」と語る。

人的被害が少なかったことも、町民1人ひとりの防災意識が高かったと評価する松尾団長は、「町消防団が駆けつけるには時間が掛かる場合もあります。防災力強化には、即戦力となる自主防災組織や地域住民の力が必要不可欠です」と自主防災組織と町消防団の密な連携を目指す。

「これから台風が多く発生しますし、地震も水害もいつやってくるか分かりません。住民の皆さんには、自身の命を守ることを常に胸に留めて備えや行動をしてほしい」と松尾団長。「町消防団も今回の震災を教訓に、町最大の防災の要として住民の暮らしを守り続けます」と本町の明るい未来を見つめる。